

# ラポートかわら版

2020年 3月号



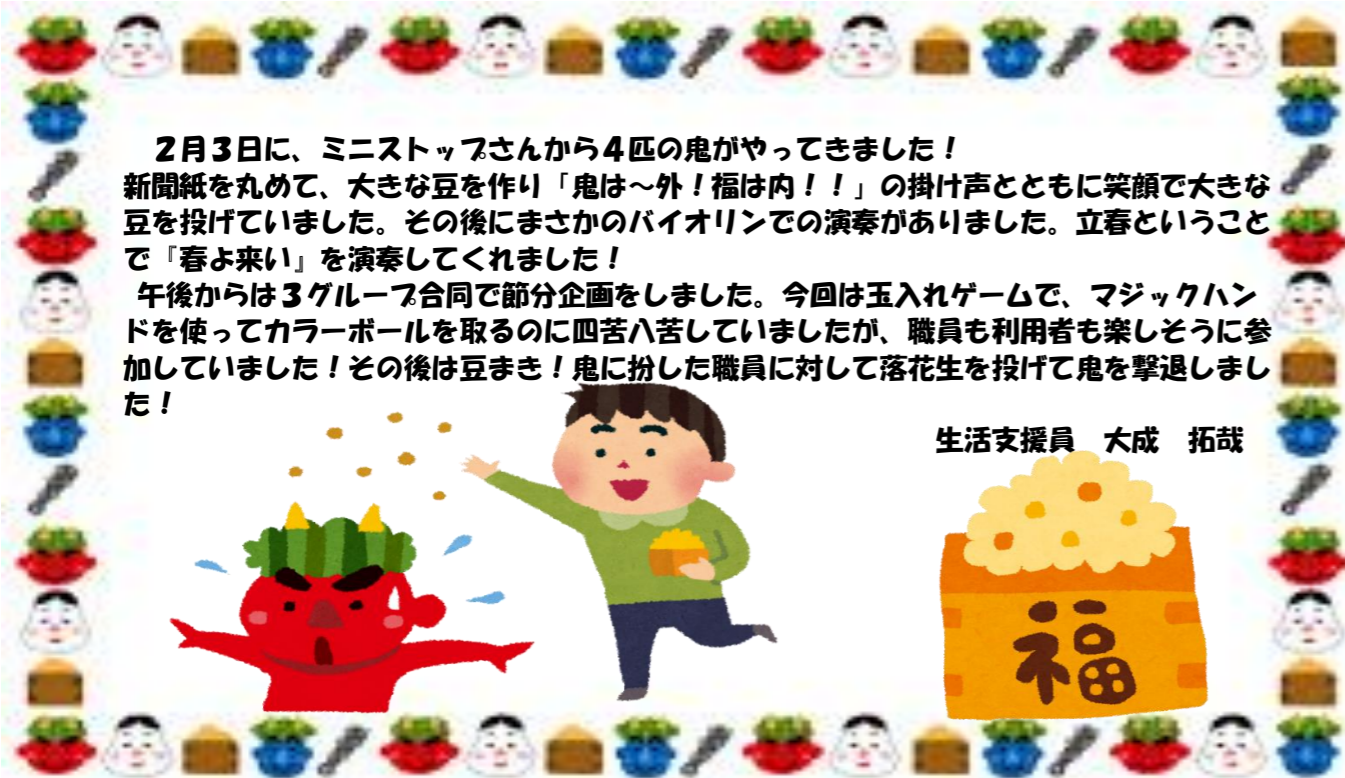
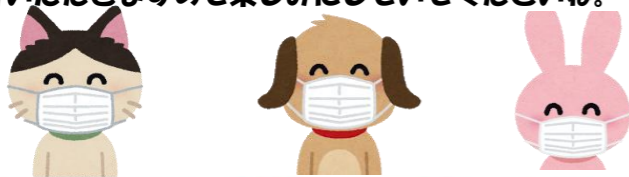
神戸市立西部在宅障害者福祉センター

重症心身障害者デイケア ラポートたるみ

今年度も残りひと月となりました。新型コロナウイルス感染症が、中国だけでなく日本でも徐々に拡大しています。メディアでも連日取り上げられ、マスク不足であたり一風変わった対策方法も含めた様々な情報が飛び交っています。コロナウイルス対策としては、厚生労働省・首相官邸のホームページに、「手洗い」や、「マスクの着用を含む咳エチケット」などの通常の感染症対策が重要である」とされています。マスクがない場合の咳エチケットとしては、①ティッシュやハンカチで口や鼻を覆う、②啞嗟の時は服の袖で口や鼻を覆う事が感染拡大防止にもつながります。センター内では、職員一人一人が出来る対策として、マスク着用、手洗いやアルコール洗浄を徹底して行なっております。一日でも早く収束してほしいですね。

先月のデイケアは季節行事である、節分、バレンタイン企画、餅つき等にぎやかな月となりました。また、この1年の活動を振り返る恒例のアルバムも着々と作成しています。完成次第順次お持ち帰りいただきますので楽しみにしててくださいね。

副主任 中村 元由輝



2月3日に、ミニストップさんから4匹の鬼がやってきました！  
新聞紙を丸めて、大きな豆を作り「鬼は～外！福は内！！」の掛け声とともに笑顔で大きな豆を投げていました。その後にまさかのバイオリンでの演奏がありました。立春ということで「春よ来い」を演奏してくれました！

午後からは3グループ合同で節分企画をしました。今回は玉入れゲームで、マジックハンドを使ってカラーボールを取るのに四苦八苦していましたが、職員も利用者も楽しそうに参加していました！その後は豆まき！鬼に扮した職員に対して落花生を投げて鬼を撃退しました！

生活支援員 大成 拓哉



## もちつき大会！



2月13日（木）に毎年恒例のもちつき大会を行いました。始まりは今年もパート職員さんたちによるおてもやんダンスから始まり、美しい舞で場を盛り上げてくれました！

触りもちや杵でもちをついて喜ばれている方、初めて参加し目を細めて怖がりながらも、頑張ってもちをついてくれた方、掛け声で盛り上げてくれた職員、そしてお手伝いに来てくださった保護者の方、本当にありがとうございました。持ち帰ったおもちはおいしかったですか？来年も楽しみにしててくださいね！次回のもちつきも保護者さんの参加をお待ちしています！

生活支援員 村上 理子



### 行事中止のお知らせ

3月 6日（金）多聞南小学校交流会  
3月13日（金）ギターコンサート  
上記の活動については新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となりました。

